

センコーグループ 第102期 中間報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日



中期経営5ヵ年計画の2年目。
増収増益の勢いを
確実なものにしてまいります。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに第102期中間期における営業の概況と
決算につきましてご報告申し上げます。

当中間期の事業環境

当第2四半期連結累計期間(中間期)における日本経済は、自然災害による影響がありましたが、回復基調で推移いたしました。また海外経済も、各国の政策に関する不確実性や米国の通商政策に端を発する貿易摩擦などの懸念材料はあったものの、総じて緩やかな回復が続きました。

主要事業の物流業界では、人材不足や燃料単価の上昇などにより、厳しい経営環境が続きました。一方、自然災害の影響がありましたが、消費関連および生産関連貨物を中心に回復基調で推移いたしました。

当中間期の取り組みと業績

当中間期におきましては、センコー(株)が国内で「東富士PDセンター」(静岡県)、「流山ロジスティクスセンター」(千葉県)、「古河PDセンター」(茨城県)と「加須PDセンター2号倉庫」



連結営業収益(売上高)



(埼玉県)を稼働いたしました。

また(株)ランテックが、「大阪支店南港センター」(大阪市)を稼働、「福岡支店センター」(福岡県)を増床いたしました。

海外では、5月に上海扇拡国際貨運有限公司が「青浦(チンプー)物流センター」(中国・上海市)を稼働。また9月には、タイを拠点に航空・海上輸送事業などを行う「Best Global Logistics Co., Ltd.」をグループに迎え、アセアン地域での事業強化を図りました。

モーダルシフトの取り組みでは、6月に飲料やケミカル品、食品、住宅資材などの長距離輸送をトラックから鉄道や船舶に転換した4件の取り組みが評価され、日本物流団体連合会から「物流環境大賞」と3件の「物流環境特別賞」を受賞いたしました。

当中間期の連結営業収益は、自然災害の影響がありましたが、拡販や料金改定の効果、ライフサポート事業会社を連結子会社化したことなどで、2,603億39百万円と前年同期比7.4%の増収となりました。

利益面では、外注費や燃料価格の上昇などのコストアップなどがありましたが、拡販や料金改定、連結子会社化による増益効果などで、連結営業利益は91億8百万円と前年同期

比14.0%の増益、連結経常利益は93億68百万円と前年同期比16.7%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、56億16百万円と前年同期比29.1%の増益となりました。

年間配当金は26円を予定

当社は、安定配当に加え、業績連動を考慮した配当を実施することを利益配分に関する基本方針としております。

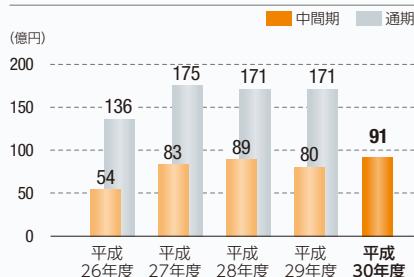
当期の配当金につきましては、1株当たり中間配当金を13円とし、年間配当金は期末配当金と合わせ、26円を予定しております。

今後も、当社はグループ一丸となって、さらなる発展に全力で取り組んでまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

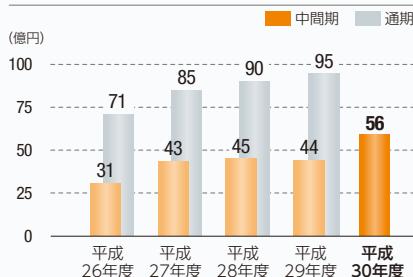
免責事項

本報告書で記述されている将来についての事項などは、予測しない経済状況の変化などさまざまな要因の影響を受けるため、その結果について当社グループが保証するものではありません。

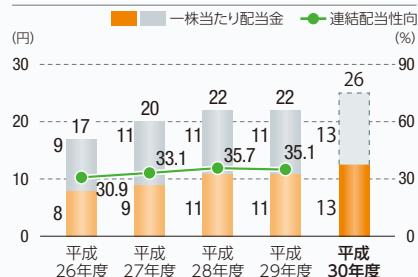
連結営業利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

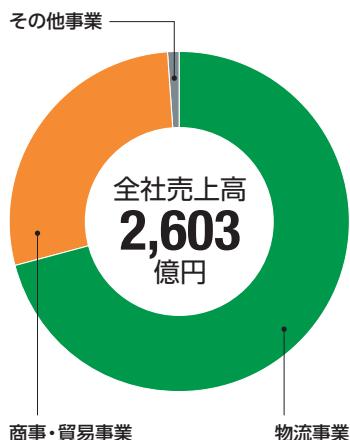


一株当たり配当金／連結配当性向



102期中間期の業績の概況をお知らせします

全社売上高・構成比



物流事業

売上高 **1,840** 億円
売上構成比 **71%**

商事・貿易事業

売上高 **704** 億円
売上構成比 **27%**

その他事業

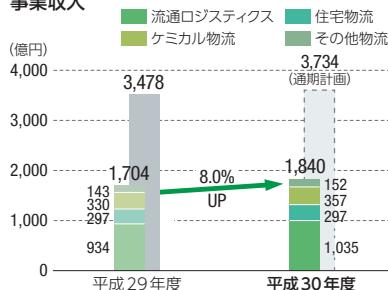
売上高 **59** 億円
売上構成比 **2%**

物流事業

自然災害の影響があったものの、前年度に開設した大型設備の増収効果、日用品や食品、アパレル商品およびケミカル品の新規拡販、安全輸送(株)の期間差影響などで、事業収入は1,840億44百万円と前年同期比8.0%の増収となりました。

事業別構成比 71%

事業収入



その他物流

売上構成 **152** 億 **8%**

ケミカル物流

売上構成 **357** 億 **19%**

住宅物流

売上構成 **297** 億 **16%**

流通ロジスティクス

売上構成 **1,035** 億 **57%**



流通ロジスティクス

当中間期の収入は、食品やアパレル、ドラッグストア、ホームセンターなどの物量増などがあり、1,035億円(前年同期比10.8%増)となりました。



住宅物流

当中間期の収入は、積極的な拡販を行いました。既存のお客様の物量減少があり、297億円(前年同期と同額)となりました。



ケミカル物流

当中間期の収入は、化学品や樹脂、原料などの物量増で、357億円(前年同期比7.9%増)となりました。



その他物流

当中間期の収入は、152億円(前年同期比6.4%増)となりました。

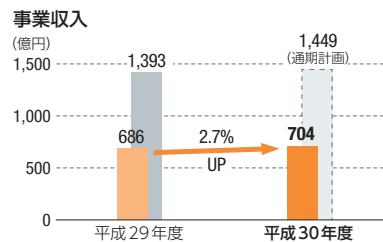


商事・貿易事業

貿易事業や石油販売などの増収、(株)オムラの期間差影響などで、事業収入は704億27百万円と前年同期比2.7%の増収となりました。



事業別構成比 **27%**

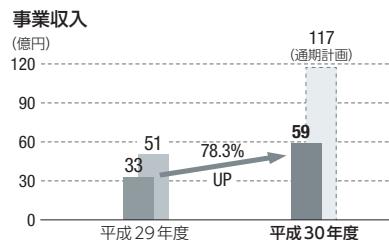


その他事業

当中間期の収入は、ライフサポート事業会社の連結子会社化による増収などで、事業収入は58億68百万円と前年同期比78.3%の増収となりました。



事業別構成比 **2%**



物流業務の省人化・機械化を進めています。

センコーグループでは、物流センターなどの業務を省人化・機械化するため、いろいろなマテハン設備を導入しています。今年4月には「AI化プロジェクト」「ロボティクスプロジェクト」を社内に設置し、一層の効率化を加速させていきます。



アームロボット

飲料や酒類など重量物の積み替え作業の負担を軽減。オーダーメイドで一度に3ケースの積み替えを可能にし、作業効率を向上させています。



無人フォークリフト

パレットの「すくい」「下ろし」「移動搬送」を全て自動化。搬送経路は磁気テープでマーキングしており、テープを貼り直せば経路が変更できます。



自動倉庫

省スペースで保管・補充・ピッキングができ、荷姿も段ボール・トレーなどさまざまな形状に対応。指定された順番に高速で出庫することができます。



ピースソーター

衣料品、家庭用品などの小物をピース単位で店舗別やカテゴリ別に自動で仕分けします。多品種少量で構成される大量オーダーにも対応できます。



次世代技術の新会社を設立。 グループ内の効率化と システム開発を目指します



今年7月、当社はAIやロボットなどの次世代技術の開発やシステム販売などを行う「イノバテックスタジオ株式会社」を設立しました。社名は、「イノベーション」と「テクノロジー」を融合した造語「イノバテック」に、「スタジオ」を組み合わせたものです。

今後、トラックの運行効率を向上する自動配車システム、倉庫内のセキュリティーを強化する顔認証システム、コールセンター業務などの問い合わせを自動で対応するチャットボットなどのシステム開発を行なっていく予定です。



イノバテックスタジオ(株)

本社所在地 東京都江東区潮見2-8-10

資本金 5,000万円

無人搬送車

最大500kgを牽引し60m/分で搬送可能です。目的地に到着後、台車を切り離し、元の位置に自動で戻ります。

ケースソーター

ケースに貼ったバーコードの情報から発送方面別、品種別などに自動振分けします。物流センターでの商品仕分けに活用しています。

個人投資家向けサイトを
新設しました。



<http://www.senkogroup.co.jp/ir/commentary/>

国内外で多彩な物流サービスを展開。 環境への取り組みも積極的に推進しています。

関東に特色ある2拠点を開設



平成30年8月、埼玉県加須市にある加須PDセンターに2号倉庫と危険物倉庫3棟を増設し、グループ最大級の物流拠点が誕生しました。2号倉庫は、常温エリアをセンコー(株)が、冷凍・冷蔵エリアを(株)ランテックが運営するグループ初の共同運営施設です。



平成30年8月、茨城県古河市に古河PDセンターを開設しました。一部バースに、搬入時の気密性と防虫性を保てるドックシェルターを備え、温度管理品の保管に対応。危険物倉庫も併設しています。

タイで物流事業を強化



国際フォワーディング事業会社をグループ化

センコー(株)は、平成30年9月、タイの「Best Global Logistics Co., Ltd.」を子会社化しました。同社は、欧州などからタイへの輸入貨物やタイからアジア・太平洋地域などへの輸出貨物を中心にフォワーディングサービスを提供しています。



冷凍・冷蔵事業の合併会社が輸送業務を開始

センコー(株)は、平成30年3月、タイの現地外食チェーン企業「MK Restaurant Group Public Company」と冷凍・冷蔵物流の合併会社「M-SENKO LOGISTICS CO., Ltd.」を設立し、7月から業務を開始しました。

センコー 創業100年の歴史⑥

モーダルシフトの取り組みで 「物流環境大賞」を受賞



平成30年6月、センコー(株)と九州センコーロジ(株)が日本物流団体連合会(物流連)から物流環境大賞を受賞しました。

本賞は優れた環境保全活動や環境啓発活動、先駆的な技術開発などで、物流業界の発展に貢献した企業を表彰するものです。コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)様と共同で取り組んだ「飲料製品の九州と関西間の幹線トラック輸送を鉄道輸送に切り替えたモーダルシフト」が、大幅な環境負荷低減と物流効率化を実現したと評価され、今回の受賞になりました。



人材育成と海外進出の本格化

平成8年、滋賀県東近江市に交通安全・物流研修施設の「クレフィール湖東」を開設。ドライバーやリフトマンの教育を強化したことで、技術や能力、生み出される品質と生産性が格段に向上しました。この「現場力」が上がったことで、営業部門も自信をもって商品やサービスの提案を行い、グループの事業拡大につながっていきました。

また昭和56年、アメリカに現地法人を設立し、平成3年には海外で初の物流センターを同国に開設しました。さらに平成8年には、中国初の物流センターを開設するなど、海外進出が本格化していきました。



クレフィール湖東

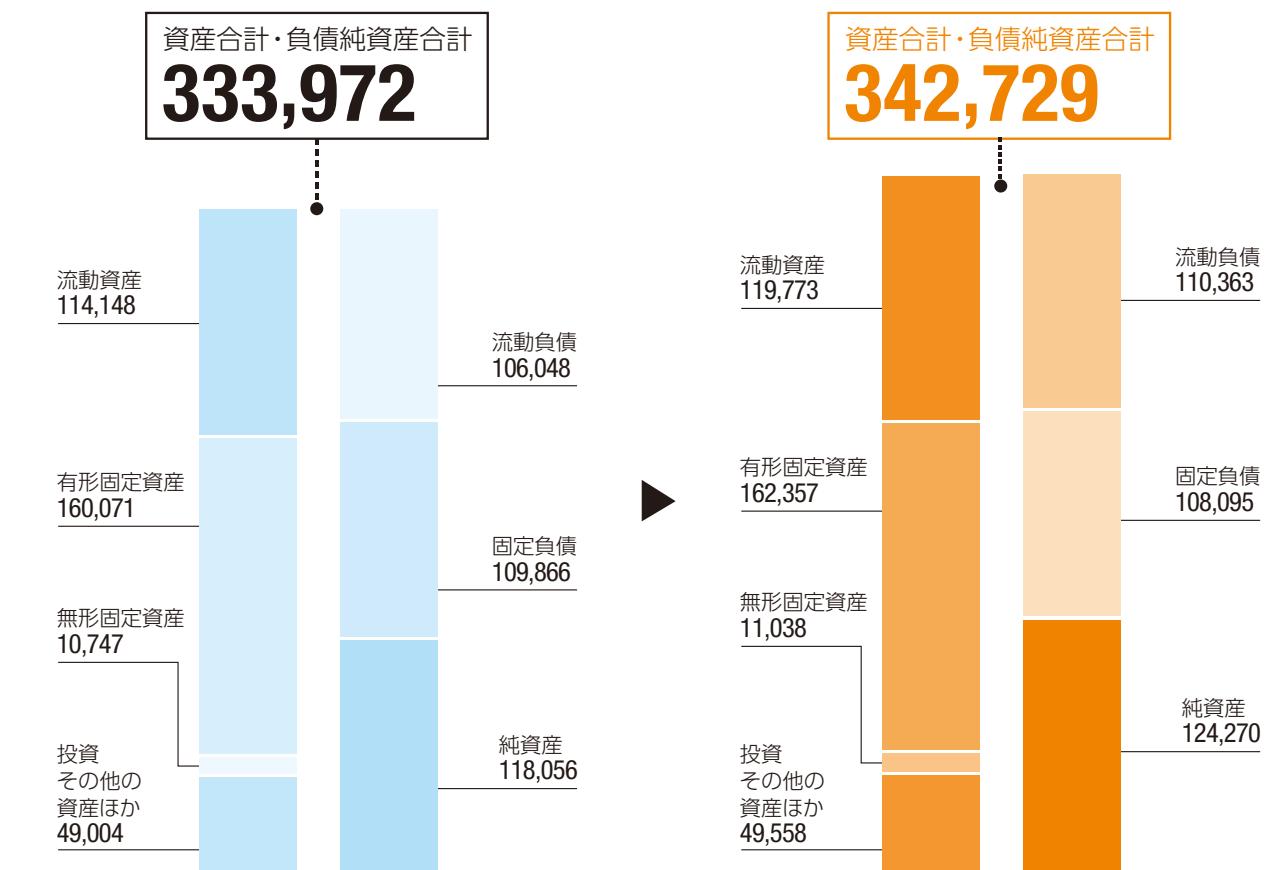
連結財務状況

貸借対照表の概要

単位：百万円

平成30年3月31日

平成30年9月30日



詳細な財務諸表は、下記URLもしくは
右の2次元バーコードからご覧いただけます。
<http://www.senkogrouphd.co.jp/ir/library/brief/>

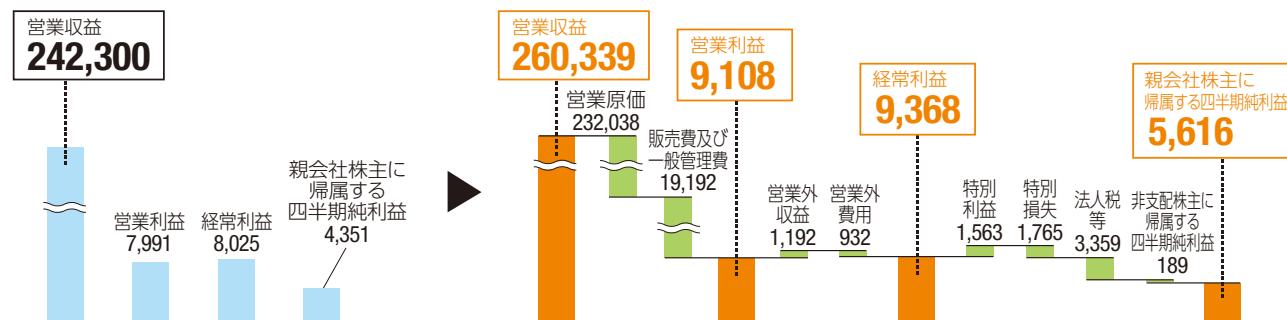


損益計算書の概要

単位：百万円

平成29年4月1日～平成29年9月30日

平成30年4月1日～平成30年9月30日

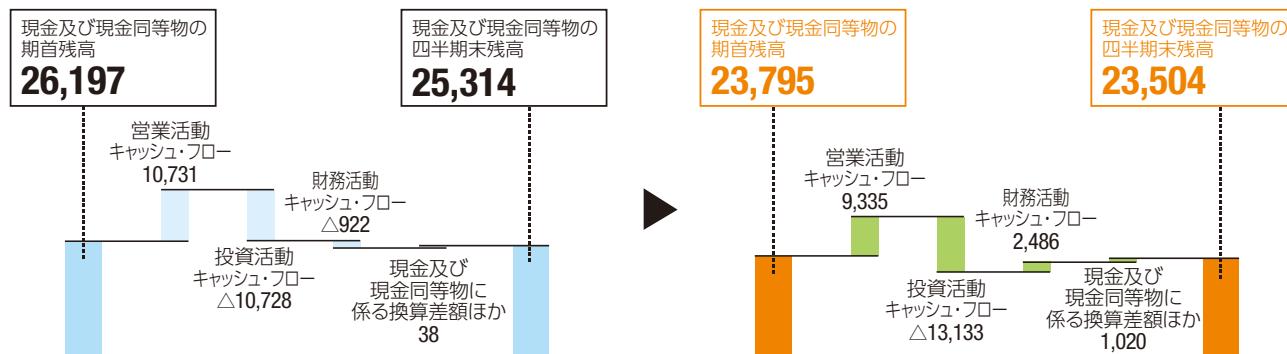


キャッシュ・フロー計算書の概要

単位：百万円

平成29年4月1日～平成29年9月30日

平成30年4月1日～平成30年9月30日



会社概要

(平成30年9月30日現在)

商号	センコーグループホールディングス株式会社 (SENKO Group Holdings Co., Ltd.)
創業	1916(大正5)年9月
設立	1946(昭和21)年7月
本社所在地	東京都江東区潮見二丁目8番10号
資本金	265億28百万円
グループ従業員数	16,782名
グループ会社数	136社(子会社125社、関連会社11社)

役員

(平成30年9月30日現在)

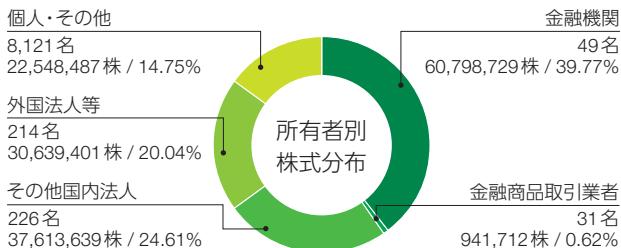
代表取締役社長	福田 泰久	常勤監査役	松原 圭治
取締役常務執行役員	川瀬 由洋	常勤監査役	鷺田 正己
取締役常務執行役員	佐々木 信郎	常勤監査役	吉本 恵一郎
取締役常務執行役員	白木 健一	常勤監査役	安光 幹治
取締役常務執行役員	上中 正敦	執行役員	瑠璃垣 潔
取締役	手塚 武興	執行役員	大野 茂
取締役	田中 健悟		
取締役	山中 一裕		
取締役	山野 仁子		
取締役	杉浦 康之		

株式の状況

(平成30年9月30日現在)

発行可能株式総数	294,999,000株
発行済株式総数	152,861,921株
株主総数	8,642名

所有者別株式分布



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.senkogrouphd.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた場合には、 日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社などにお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD
FONT



センコーグループホールディングス株式会社

〒135-0052 東京都江東区潮見二丁目8番10号

URL <http://www.senkogrouphd.co.jp>